

備前市事務事業評価シート

(平成23年度事業)

事業の概要		事業開始年度	昭和50年～	根拠法令・例規等	備前市営駐車場条例 備前市営駐車場条例施行規則	
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり	問 担当課(室)	
	中項目	基本施策	01	生活しやすいまちづくり		都市整備課
	小項目	施策	04	都市交通施設(駐車場の整備)		係長 浅野 隆之
事務事業名		02	市営駐車場管理事業	合 職・氏名	0869-64-1851	
				合 電 話	このシート作成に要した時間	
				2.5 時間		

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	公営駐車場を利用する市民及び観光客	事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価
目的(何のために)	公営駐車場の整備や施設の適切な管理運営を行なうことで、地区住民をはじめ商店街や島民の利便性の向上と駐車違反の防止を図る。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	違法駐車を減らし、安全で快適な走行ができて生活しやすいまちをつくる。	

事業の実績			Do
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	一般駐車場管理事業	市営駐車場は一般駐車場と定期駐車場の2種類があります。使用する区画を決めて、月単位で使用料をいただくのが定期駐車場です。一般駐車場は臨時に使用した台数や日数に応じて使用料をいただきます。 現在、一般駐車場は日生地域の東備港にある港駐車場に13区画、吉永地域の駅前駐車場に22区画あります。 一般駐車場の収入は予測がつきにくいものですが、利用する人数が多くなるよう駐車場であることの表示を始め、使用料、支払い方法についてわかりやすい案内に努め、収入増を図ります。	
	定期駐車場管理事業	現在、定期駐車場は日生地域に10ヵ所260区画、吉永地域に2ヵ所80区画あります。日生地域は地理的に平地が少なく、慢性的な駐車場不足だった時期があったため、公営駐車場の整備を進めた経緯があり、箇所、区画ともに多くなっています。吉永地域は吉永駅前に通勤者用に、雇用促進住宅付近の住民のために合わせて、2ヵ所管理しています。	
		収支はほとんどすべての駐車場で黒字と健全な経営状況となっており、平成23年度も約1,000万円の積み立てをしています。定期駐車場もPRに努め、利用率のアップを図り、健全経営を維持する必要があります。	

決算額	事業費等		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	
	事業費	必要人員	人件費	千円	2,964	2,885	2,836
	事業費	必要人員	人件費	千円	0.66人	0.30人	0.39人
	事業費	必要人員	人件費	千円	4,897	2,354	3,081
	事業費	必要人員	人件費	千円	7,861	5,239	5,917
結果指標	国庫支出金	受益者負担	金				
	繰入金	繰入金	千円	15,461	15,365	14,656	
	その他()	繰入金	千円				
	一般財源	繰入金	千円				
	一般財源	繰入金	千円	-7,600	-10,126	-8,739	
受益者負担比率		%		196.7%	293.3%	247.7%	
結果指標名		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績		
結果指標量		説明	1区画あたりの管理経費 = 管理経費 ÷ 定期駐車場契約区画数				
対前年比		%	331	340	340		
活動コスト		円	-	102.7%	100.0%		
単位当たりコスト		円	7,861,000	5,239,000	5,917,000		
			23,749	15,409	17,403		

事業の成果		年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度目標値
駐車場利用率の向上	成果指標名	目標値(A)	90%	90%	90	90
		実績値(B)	85%	84%	83	到達目標値
		達成率(B/A)	94.44%	93.33%	92.22%	95
利用率 = (市営駐車場の定期総区画数 ÷ 市営定期駐車場総区画数) × 100						

事務事業の評価		該当する項目を から へ < 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない 事業の内容が一部の受益者に偏っている 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である 事業開始当初の目的から変化してきている 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B
	市民ニーズ	市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	単位当たりコストは前年度と比較して改善している 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい 受益者負担率は適正である 受益者負担率を見直す余地がある	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B
	手段	サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	
有効性の評価	目的達成度	成果指標の設定は適切である 成果指標の到達目標値は達成できそうである 成果指標達成率は前年度と比較して向上している 成果指標達成率は80%未満となっている 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
	市民参画度	法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	

進行年度(H24年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明		日生地域の定期駐車場でも、口座振替ができるように検討していきたい。(システムや出納室及び銀行との協議が必要)定期駐車場の利用促進を図り、利用者表示等を行い利便性の向上につなげたい。					

総合評価		総合評価
日生吉永地域の駐車場が不足した場所に駐車場を設置している。利用率はほぼ横ばいであり、引き続き健全な経営をしていく必要があります。駐車場を設置することにより、違法駐車減少に寄与しています。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

平成25年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標		日生地域の定期駐車場でも、口座振替ができるように検討していきたい。(システムや出納室及び銀行との協議が必要)定期駐車場の利用促進を図り、利用者表示等を行い利便性の向上につなげたい。					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標を評価しな